

回覧



若葉小学校区 各自治会の皆さん

謹賀新年



平成二十一年 新春を迎えお祝辞を申し上げます。

調布市自治会連合協議会 会長 川原 主計

日頃は、当会にご支援ご協力を頂き、深謝申し上げます。

さて、いよいよわが市の永年の課題であった南北の道路網を遮断していた京王線が地下化し、調布の街づくりが始まった！この画期的な事業が町の形相を大きく変える・・・今昔の感、一入である。

街の活性は勿論ではあるが、喧噪を極める昨今の人心の希薄化など、住民意識の低下、自治会活動の不活性さが気掛りです。今年の活動として「地域コミュニティ」の発展を図るため、市・協働課と提携して「もっといきいき事業」補助金を活用した地域限定の若葉小学校区の防災訓練を実施し、大きな成果と各自治会の活性化が昂揚し、謝意を表したい。又、自治連協は、総務・安全・企画・福祉・財務・広報・事業・事務局の八部門で編成されており自治会運営ガイドブックはお手元に届きましたか？本年も共に頑張りましょう。新年に際し変わらぬお力添えをお願い申し上げます。



新春を迎えて

調布市長 長友 貴樹

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて、地域コミュニティの一層の充実を目指し、今年度新たな自治連協と市との協働の取組みとして「もっといきいきコミュニティ事業補助金」を創設しました。昨年、本補助金を活用して実施された「若葉小学校地域の防災訓練」には多くの方が参加され、地域コミュニティの重要性を改めて実感していただいたことと存じております。今年も、地域自治会とのパイプ役を担っていただける自治連協と連携を図りながら各施策を推進し、市民の皆様のためのまちづくりを進めて参りますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。調布市自治会連合協議会のご発展と幸多き年となりますようご祈念申し上げます。

強力な住民の力の結集を見た！

(自治連協企画委員長) 防災訓練本部長 鈴木 英夫

小雨降る十一月八日、調布市長をはじめ若葉小学校管内十五自治会四百人を超える多数の参加者が一同に集い、有意義な訓練ができました。市、防災安全課・調布消防署・地元消防十二分団・若葉小学校等の理解と支援、地元自治会の献身的な協力の賜物でした。自治連協主催の初めての訓練でしたが、地域自治会の垣根を越えた「地域の防災訓練」「民の防災訓練」ができました。

広範囲な災害に対するには、個人の力では限界があり、地域の人達の協力・連携が最小限の防災事故となるのは最重要課題です。「自分たちのまちは自分たちで守る」又、「いつどこで起るかわからない、その日のために！」・・・の訓練は大きな成果をえました。

参加者の声

- 一、このような訓練を、毎年繰り返して実施してほしい！
- 二、一つの自治会では無理、合同で、様々な訓練が出来て良かった。
- 三、お互いに普段なかなか顔を合わせる機会が無く自治会会員の皆さんと会えてとても楽しかった等々でした。



『福祉まつり』に初参加して

福祉委員長 若松 節

十二月七日、快晴の市役所前庭で「福祉まつり」が盛大に挙行され、自治連協は初の参加でしたが、役員・理事其の他多くの皆さんが調布市の福祉向上を目指して協力し頑張りました。

福祉活動資金確保のためのバザー、そして寒さを吹き飛ばす暖かいコーヒーは「福祉まつり」に参加の市民の皆様に喜ばれ交流の場ともなりました。

又、若葉小学校での自治連協主催「地域防災訓練」の写真展示による自治会活動のPRも行いました。コーヒーマバザーも大変な人気でまさに熱気あふれる盛り上がりで、収益金四万二千余を「社会福祉協議会」へ贈呈できました。



つぶやき 言葉

寒くなって 来た：

今朝は、早くからタバコの吸い殻拾いだ！(ポイ捨て清掃作業を自治会が展開中) かじかんだ手に、ハーツと息をかけて暖める。そして、熱いみそ汁にフーと息をかけてさます。同じ口から出る息ではあるが暖める息と冷やす息がある。

そして、同じ口から出る言葉にも人を暖める言葉と、人を冷やす言葉があると歩きながら妙に感心した。

「ありがとう！」の一言に感謝の思いを込め「御苦労さま！」の一言に思いやりの真心を込める：それが人を暖める言葉となり、人を生かす言葉ともなる。

そんなことを想いながら集合場所へ、「おはようございます」「御苦労さまです」と役員の方皆さんから先に挨拶を受けた。「みなさんこそありがとう！御苦労様！」：と寒さはどこかに飛んで行ってしまっ、なぜか心も体も暖かくなった。

多摩川自治会 大久保

調布飛行場祭り

事業委員長 森田 利夫

十月十九日(日)快晴 抜けるような青空、雄大な姿の富士山がこのお祭りを祝福しているような日でした。通常では、とても飛行場の中に入ることは出来ませんが、この日は、立ち入り禁止の格納庫やセスナ機・ヘリコプター・等々は手に触れたり、また子供たちの質問を受けたりして、約三万人の近隣各市民が集まり、にぎやかな“飛行場祭り”となりました。

「調布市自治会連合協議会」は調布市の自治会会員や市民の来場者をご接待するコーナーを数年続けております。

どうぞ来年も皆様のお越しをお待ちしています。



自治連協の接待テントでくつろぐ市民の皆さん

ニュース 揭示板

新春懇親会が開催されます。

平成二十一年一月十六日(金)午後一時半より於グリーンホール(小)会費二、五〇〇円
当日は、琴の演奏で皆様をお迎えします

特選俳句集

お年玉 もらえる歳に 戻りたい

多摩川自治会 原島恵美子

寒風に 傀儡(くぐつ)の如く 歩をはこぶ

上佐須自治会 大久保一子

此の街の 自治会の為に 自治連協

自治連協 役員

交通規則を守ろう

自動車に乗る人が、交通法規を守らなかつたら命はいくつあっても足りない。規則を守るから、自分の命も守られる。運転者もしっかりですが、歩行者にも同じことが言える。歩道には、歩行者と決めている。これを守らず何人も死んでいる！

安全・安心のために法律がある(天使より)

新規「自治連協」加盟の自治会 紹介

さくら会

パークハウスガーデン

都営調布ヶ丘2丁目第2アパート自治会

都営第2富士見町自治会

富士見台自治会 ・ 東電前自治会

ネオコーポ調布管理組合

自治連協の仲間が増えるようお待ちしております。

住宅用火災警報器の各家庭の設置義務について

平成二十三年五月三十一日までを限度として、設置の完了期日が、条例で定められています。このことについて自治連協は、参加自治会に様々な情報提供をいたします。

一、悪質業者から自治会員の被害を防ぐため、自治会が調布市紹介の業者と折衝し取り付け、製品の価格など(市価の二分の一となる)二、すでにこの問題に取り組み、自治会に感謝の言葉が寄せられているケースもあります。従って、次号で成功例などお伝えします

訃報

調布市自治会連合協議会

元会長 小林 信芳様

調布市自治会連合協議会

元副会長 肘岡 正人様

お二人の方は、自治連協の発展に大変ご尽力をいただきました。心からご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記

毎回のように市内自治会から便りも含めて記事を募集していますが、なかなか寄稿される方が少ない状態です。皆さんの声を聞きたい！お願いします。

事務局だより

昨年は安全委員会が発足しました。11月8日に、地域防災訓練を成功させることができました。自治連協への参加を積極的に勧奨し、休眠自治会が復活しましたが、一方では、年会費の未納自治会もあり、多難な年でした。

昨年は北京オリンピックが大いに盛り上がり、全世界の人々の歓声が聞こえた。今から、四十四年前の昭和三十九年十月にオリンピック大会が日本で初めて開催されました。それぞれの方が色々な思い出があると思います。

若い方たちは、東京でオリンピックを開催したの？と思う人もいるでしょう。

甲州街道の（新道）が整備され、新道が開通して間もない時に、マラソンコースとなり、折り返し地点が現在、味の素スタジアムに入る陸橋から新宿方面に五十メートルの処となりました。現地には記念碑が建てられております。

日本選手では「円谷 幸吉」が「銅メダル」に輝き、タイムは、二時間十六分二十二秒八でした。そして金メダルはアベベ選手でタイムは、二時間十二分十一秒でした。現代の選手のタイムと比較しながら、マラソンの折り返し地点に立ってみるのもよいではないでしょうか？ わが町 飛田給の記念碑のようになっていきます。そして、市民の皆さんが、飛田給地区を考える散歩コースの一つにして下されれば良いと思います。一度訪ねて下さい。



東京オリンピック マラソンの折り返し地点
記念碑（甲州街道 飛田給）



特別賛助会員の皆様

（敬称略）

- 調布市社会福祉協議会
- 共同募金調布地区協力会
- 調布市交通安全協議会
- 調布地区防犯協会
- 調布市災害防止協会
- 高津美術裝飾(株)
- 林建設(株) 共進倉庫(株)
- 斎藤倉庫(株) 永易運輸(株)
- 深大寺 橋本石材(株)
- 山田病院 (株)ウイード
- 仙川・緑ヶ丘・若葉親和会
- 緑ヶ丘一丁目自治会
- 緑ヶ丘二丁目自治会
- 緑ヶ丘西部自治会
- 緑ヶ丘自治会
- 西つつじヶ丘第四自治会
- 増岡 源吾 藤橋 道夫
- 川原 主計 恩田 章司
- 元木 輝昌 林 貞夫
- 平田 庄之助 大久保 正二
- 山崎 彦二郎 平林 伸作
- 矢田部 新一郎 川手 一郎

新会員様

（有）薩南温調

昭信信用金庫多摩川支店

（株）京王建設 京王バス

レストラン京王

（株）シマダハウス

特別賛助会員として、

ご加入 御支援を！

地域に根差した“明るい街づくり”と“人々の心のふれあい”をテーマに自治連協は役員一同一致協力し、目標に向かって日々努力を傾注しております。

時代の変遷とは申せ、近隣間の交流・コミュニケーションの欠如など、日常生活の中にあつて、人心の希薄さが指摘されております。一方、過密化が進む我市は災害時における対応が憂慮されております。災害時に最も重要なことは、パニック等で発生する人災であります。このことを最小限に食い止めるのは日頃のご近所助け合いの心です。

そこで本年十一月八日自治連協の企画で若葉小学区内二十一の自治会に呼びかけ、地域限定型の総合防災訓練を行い、約四百人の方々が参加し、意義深い行事となりました。しかし、活動が活発に展開すればするほど経費が増大して参ります。

何卒、この活動の充実と発展にご支援をお願い申し上げます。

財務担当副会長 額賀 順